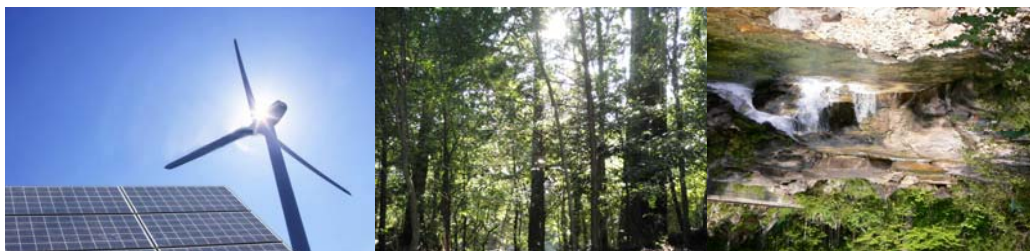


自然エネルギー信州ネットSUWA 拡大交流会 in 富士見町



～地域の自然エネルギーについて、いっしょに考えませんか？～

日時：平成24年3月20日（火） 13:00～16:00

場所：富士見町コミュニティープラザ 〒399-0211長野県諏訪郡富士見町富士見3597-1
電話(0266)62-7900

会費：無料 * 会員以外の参加も可（大歓迎です） 申込不要。直接会場へお出かけください。
* お問合せ 沖野外輝夫 okinosw@po2.lcv.ne.jp 0266-58-0490

内容：

●谷 辰夫氏のお話（元諏訪東京理科大学教授）

「自然エネルギーの基礎知識」

●鈴木純一氏のお話（カラマツストーブ普及責任有限事業組合）

「木質バイオマスの現状と課題について」

●意見交換会

司会進行 沖野外輝夫（自然エネルギー信州ネットSUWA運営委員長）



鈴木 純一：1952年群馬県生まれ
日本大学生産工学部卒。その後同大学で講師。専攻は金属材料
長野県茅野の蓼科に移り住み、自然体験活動の提供をはじめ森林に関
わる活動を行う。その活動の中で森林の現状に危機感を覚え、森林の
保全活動に取り組む。カラマツの間伐材の有効利用をめざしカラマツ
ストーブ普及LLPに参加し、カラマツストーブの普及を通じ、森林と
薪ステーションを中心とした地域づくりを行っている。



谷 辰夫：1940年生まれ。1966年通産省電子技術総合研究所（現
（独）産業技術総合研究所）入所、太陽エネルギー研究室長を経て、
1988年東京理科大学工学部教授。2002年諏訪東京理科大学システム
工学部教授。2010年東京理科大学名誉教授、現在に至る。この間、日
本太陽エネルギー学会長、国際太陽エネルギー学会理事などを務める。
「太陽電池（原理から応用まで）改定版」（共著）パワー社（2008年）「再
生型自然エネルギー利用技術」（共著）パワー社（2006年）など